

The Memory of Law Study

◆Law Lecture

授業のほとんどを占めるのが、Jackie 先生が担当するイギリス法の授業です。日本のように教授が生徒に対して一方的に教える“受け身”の授業ではなく、机をコの字に並べるうえ少人数で受けるのでかなり発言もしやすく、先生や友人と意見を交わしながら和やかに授業は行われました。基本的には Jackie がイギリス法について講義をしていくのですが、名誉棄損 (Defamation/libel) についての有名な判例を実際に発行された新聞記事を読んで学び議論したり、商品を製造している会社とその製品に対して一定の責任を負うべきとする概念 (product liability) を認めた判例を映像で学ぶなど、バリエーション豊富な授業で楽しく学べました。



(↑ LAW LECTURE で使用したプリントとノート) (↑実際のプレゼンの様子)

◆CASE PRESENTATION

イギリスの契約法で重要とされる5つの判例をグループごとに分かれてプレゼンテーションをしました。先生からはかなり大雑把な情報しか与えられないので、各自で図書館に行き law report (判例集) を読んで、夜遅くまで論点やプレゼン方式について話し合いました。自分達が担当する判例以外については予備知識がないので、「いかに英語でクリアに伝えるか」が大変でしたが、プレゼンが終わった時の達成感は格別でした。

◆LAW TALK

この研修では現役の弁護士である方にケンブリッジ大学に来て頂き、実際の法律の現場について話を聞くという貴重な機会があります。それぞれ Barrister (法廷弁護士) と Solicitor (事務弁護士) がお一人ずつ来ていただき、barrister と solicitor の仕事の違い、弁護士の仕事におけるやりがい、なぜ弁護士を目指したか、などこの研修でしか聞けない話をたくさん聞くことができました。将来、国際弁護士や国際法務を目指す生徒にとっては、将来像を明確にするのにとっても役立つ話が聞けるのではないのでしょうか。

M.Sugimoto

Law Lecture / 法学講義

このページでは、今年度の法学授業で扱った主な内容をご紹介します。

◆Introduction to the English Legal System

イギリス法の基本的な概念や起源などについて初めに学びます。イギリス法は日本法と大きく異なるということを実感しました。

◆イギリスの裁判制度について

イギリスでは、どのような種類の裁判所がどういった役割を担っているのか。またどのように裁判が進められているのかについて学びます。留学基礎講座で学んだ知識が役に立ちました。

◆死刑制度について

死刑制度に賛成派と反対派にわかれ、それぞれの立場から意見を交換しました。また自分の立場とその理由についてレポートを書きました。

◆裁判員制度について

裁判員制度の歴史や目的について学びました。またその長所と短所について、様々な視点から考察し、意見を交換し合いました。とても重要なセクションなので、より一層集中して授業に臨みましょう。

◆イギリスにおける契約法について

まず契約の成立要件について学びます。その後、それぞれの要件における、重要な判例について各チームでプレゼンテーションを行います。準備に少し時間はかかりますが、とてもやりがいがある楽しい時間でした！

◆国会と立法について

どのように法が作られていくのかについて、国会の仕組みを俯瞰しながら学びます。

◆EU法について

イギリス法におけるEU法の役割とその変遷について学びます。留学基礎講座で学んだ知識が役に立ちました。

◆模擬裁判

それぞれの役割に別れ、模擬裁判を行います。この研修のハイライトです！

外国のしかも法律ということで、少し身構えてしまうかもしれませんが、実際の内容はそれほど難しくはないと思います。留学基礎講座で基本的な知識は学べるので、出発前にもう一度復習しておきましょう。また先生の **Jackie** はとても明るく授業を進めてくれるので、楽しくイギリス法について学ぶことができると思います。

英語能力に自信があり、余裕のある方はぜひ日本法の知識を深めて出発してください。様々な部分でイギリス法と日本法は異なっているため、比較する機会が多くあります。**Jackie** を含め、現地の方は日本法ひいては大陸法に深く通暁していないので、「日本法ではこの場合、こういう結果になります」と答えることが出来れば、授業も発展してより深い議論が出来ると思います。実際に、自国である日本法について、明快に説明することが出来ない場面があり歯がゆい経験をしました。

いずれにせよ、法学授業はとても面白く、時間が経つのが早いです！ぜひ参加してください！

R.Sekine